

タイトル

噴火災害を語り継ぐメモリアルデー

今から32年前、雲仙普賢岳の災害は、旧深江町と島原市をはじめ、島原半島に甚大な被害をもたらしました。9月15日には、当時の大野木場小学校の校舎・体育館を火砕流によって焼失しました。

大野木場小学校では、9月15日をメモリアルデーとして、噴火災害の記憶を語り継ぐとともに、自然災害に対する防災意識を高める機会としてきました。

今年度も下記のとおり、メモリアルデーを開催します。



記

- 1 日時 9月15日(金)午後1時45分～2時40分
- 2 場所 大野木場小学校 体育館
- 3 参加者 大野木場小学校 児童81名、教職員、保護者
- 4 内容 5年生の災害学習の発表、災害体験者の講話、全校児童による群読と歌
- 5 その他 感染症流行の状況次第により、規模を縮小して実施する場合がありますので御了承ください。

担当部署	大野木場小学校	担当者	教頭 吉田 尚志
直通	0957-73-6713	E mail	ohnokoba-es@minami-shimabara.jp
詳しくは			
担当者 連絡先			
		検索ワード	大野木場小学校

大野木場メモリアルデー2023 実施計画

1. 趣 旨

雲仙・普賢岳の災害は、旧島原市・深江町をはじめ、島原地方全体に甚大な被害をもたらした。安全・安心な町づくりを進める中で、旧大野木場小学校の校舎・体育館等が火砕流により焼失した9月15日をメモリアルデーとし、これまでの学習の成果の発表の機会とするとともに、メモリアル集会を通して、噴火災害の記憶を後世に伝える。また、砂防事業の重要性や防災に対する意識を高める機会とする。

2. 期 日

令和5年9月15日（金） 13:45～14:40

3. 場 所

南島原市立大野木場小学校 体育館

4. 日程及び内容

メモリアルデー2023		司 会・・・企画・運営委員会児童 2 名
13:45～13:46	はじめの言葉（司会の児童）	
13:46～13:49	校長挨拶	
13:50～14:05	5年生の発表（15分程度）	
14:05～14:10	休憩	
14:10～14:30	講話と質問タイム 講師：瀬川 百合 様	
14:30～14:32	お礼の言葉	
14:32～14:37	詩の群読・歌「生きていたんだね」全校合唱	
14:37～14:40	終わりのことば（司会の児童）	